

一步

代田中・2 中野 有惟

「疲れる」そう思ってから的一步

夏休みに入って

いちばんはじめに思ったのは

部活動思っていたより多いなだった

去年と違って部活動が頻繁にあった

去年と違ってたくさん課題があつた

去年と違って日光が強く照りつけている

「眠い」そう思ってから的一步

午後に部活動の予定があつたから

体操服に着替えて

時間を確認した

「もう十時だ」

コンビニに向かった

「暑い」そう思ってから的一步

お父さんとお母さんは仕事

お姉さんは学校

家に帰っても一人で寂しいから

近くにあるコンビニでご飯を食べた

「面倒くさい」そう思ってから的一步

「暑いねえ。今日も頑張ろうね。」

友達と楽しく話しながら学校への道を進む

セミの声が大きくて夏を感じた

「頑張ろう」そう思ってから的一步

いつもの位置にくつを入れて

「お願いします」

叫んで体育館に走り込む

先生が来られるまでのお遊びの時間は

バレー部の練習の次に楽しい時間だ

「きつい」そう思ってから的一步

ひたすら走ったりずっとジャンプをしたり

すぐく低いボールをレシーブしたり

きついけど上達に近道はない

「楽しい」そう思ってから的一步

何においてもバレーが上手になるためには

「楽しい」「続けたい」と思えることが

前提条件であると思う

「上手になりたい」そう思ってから的一步

選手になりたい

スパイクを決めたい  
そういう強い思いを込めて  
私は今日も一步を踏み出す